



## 年縞博物館 来館者10万人達成によせて

2020.08.27

2018年9月15日に開館した福井県年縞博物館が、今日、10万人目の来館者をお迎えできたことは、私たち博物館の全スタッフにとってはかけがえのない大きな喜びです。

水月湖には過去7万年、深さ45mの年縞が残されており「奇跡の湖」と呼ばれています。その年縞は、歴史学や考古学、地質学に欠かせない「年代決定のものさし」として世界標準の一翼を担っています。世界が注目する、世界唯一の年縞博物館ですが、公共交通が不便という不利な立地のため、多くの方々に来館していただけるか、理解・共感していただけるか不安でした。

しかし、開館2周年を待たず、また厳しいコロナ禍が続くなか、来館者数10万人が達成できたことは、「奇跡の湖」を伝える年縞博物館自身が、「奇跡の博物館」だという思いがしています。

今日の10万人達成を励みに、私たち博物館員一同は、福井が世界に誇る「水月湖の年縞」をさらに広く伝えていかねばと気を引き締めています。

すでに来館された皆様、まだご覧になっておられない皆様も、ぜひ年縞博物館に何度も足を運んでいただき、福井県の世界の誇りを広く伝えるためのお力をいただけることを願っています。

福井県年縞博物館 特別館長 山根一真